

令和5年度「佐賀県糖尿病連携手帳」普及・活用のためのセミナー実施要領

1 目的

糖尿病は早期に治療を開始し適切な食事、運動などの生活習慣の改善を行うことにより、重症化を予防することができる。佐賀県では、「佐賀県糖尿病連携手帳」を活用し、患者を中心とし多職種が連携した重症化予防の取組を行っているが、連携手帳が十分活用されていない状況にある。

そのため、糖尿病治療を行う「かかりつけ医療機関」や合併症等の治療を行う医療機関などに勤務するコメディカルを対象に、連携手帳の内容把握に加え、患者への説明、記入などの演習などを通して、手帳活用のスキルを取得し、医科、歯科、薬剤、保健の連携を円滑にするために実施する。

2 主催 鳥栖保健福祉事務所

3 対象 医療機関、保険薬局に勤務するコメディカルスタッフ、行政担当者等 30名（先着順）

4 日時 令和6年2月10日（土） 14：00～16：15（受付13：30～）

5 場所 鳥栖市民文化会館 研修室1，2（鳥栖市宿町807-17）

6 参加費 無料

7 申込方法 QRコードより申し込む（締め切り：令和6年1月26日）

読み込みが難しい場合は下記URLより申し込み可能

<https://logoform.jp/form/jbBd/391104>



8 内容

時間	内容
13：30～	受付
14：00	あいさつ
14：05～14：35	講義 「多職種連携による糖尿病患者支援の必要性について」 講師 国立病院機構東佐賀病院 糖尿病・内分泌内科 医長 山内 寛子 先生
14：35～14：45	休憩
14：45～16：15	講義・演習 「糖尿病連携手帳を活用した療養指導と関係機関との連携について」 講師 国立病院機構東佐賀病院 糖尿病コーディネート看護師 中村 久美 先生
16：15	終了

9 その他 佐賀県糖尿病療養指導士研修単位認定（2単位）